

# アジア共同行動日本連絡会議 全国会議 報告

7月25日

全国会議の報告です。添付した、①8月合宿案内、②11月反基地シンポよびかけ状は、これで発行とさせていただきます。各地で活用してください。第二次岩国署名については、添付した署名のお願い文と署名について最終チェックを各地、および、労働者実、岩国ユースアクションでお願いします。その上で近日中に発行いたします。最終的に署名お願いには写真などを入れて構成します。

## 【報告共有・検討事項】

(1) 5月 韓国第17回CCB報告

①報告パンフレット(300円)がでています。購入をお願いします。

(2) 5月フィリピンISA/メーデー参加

①報告パンフレット(100円)が出ました。購入をお願いします。

(3) 5月沖縄派遣報告

(4) 6月アジア共同行動・全体の動きと各報告・共有)

15日 首都圏集会デモ 若者交流会

16日 経産省前テント 全労協 岩国署名提出行動 辺野古実行動参加

17日 笹島診療所 笹日労組合訪問 職安訪問 名古屋集会(別紙)

18日 在関西役員での会議 神戸9+25交流会 神戸集会

19日 関ナマ支部訪問 広島エクスポージャー 福山での集団的自衛権行使容認反対デモ

20日 観光 福山集会 / AWC関西青年部準備会企画

21日 京都集会

22日 山口・九州総会、集会 (京都レーダー基地反対集会)

(総括)

各地で、韓国を迎えて、①集団的自衛権、基地、原発、歴史歪曲など、安倍政権に対する闘争、②セウオル号事件をめぐる韓国資本主義、新自由主義批判の共有、③アルバイト労組など韓国の若者のたたかいへの連帯と共同のたたかい、④ご子息を含め、李甲寿さんの志を引き継ぐ気持ちを新たにすたたかい、こうした諸要素で取り組まれました。特に

セウオル号事件をめぐって、日韓貫く新自由主義批判をともに深めるものとなりました。また、AWC関西青年部準備会の企画が始めてもたれましたが、若者の運動を前進させる面でも大きな一歩となりました。集団的自衛権行使容認の閣議決定という情勢のなかで、閣議決定阻止！を訴えた全国統一ビラの配布と併せて、集団的自衛権に対するたたかひの一環ともなりました。九州・山口では、総会開催と併せて、AWC運動強化の一環としても取り組まれました。

各地で、参加規模は各地で決して多くはないですが、引き続き、たたかう日韓連帯、国際連帯を発展させていきましょう。

#### (5) 7月岩国・クンサン訪問 交流

- ①報告会を夏期合宿で行います
- ②パンフレット作成します

#### (6) 集団的自衛権行使容認 閣議決定をめぐる運動状況の共有 1000人委員会など ピョントンサ来日の報告 各地での取り組みなど

#### (7) 反基地闘争

沖縄 ボーリング調査への動き 抗議闘争の今後  
岩国 5月着工開始 7月12日、岩国で集会500名  
7月～9月、KC130配備  
京丹後 5月着工開始

#### (8) 川内原発再稼働反対闘争

- ①6月14日15日 再稼働阻止・全国ネットに参加し現地集会などに参加（九州、首都圏から）
- ②日本連の全国ビラを発行・配布しました

## 【今後の予定・検討事項】

#### (1) 集団的自衛権関連法、岩国、沖縄、京丹後など、各予定

①関連法 来年国会。集会デモ、国会前などの闘争に積極的に参加する。全国闘争にも可能な限り、各地から参加するよう心がけていきたいと思ひます。

②岩国第一次署名の集約と岩国第二次署名の開始について。

第一次署名は2380筆（請願書は別紙）

（署名内訳 首都圏242、山口391（内、岩国45）、全港湾482、関西795、港合労南労会111、IYA201、九州158）

第二次署名案（別紙・第二次署名のお願いと署名用紙）の検討⇒検討の上、労働者実やIYAでもチェックしてもらい、近日、発行・開始します。

二次署名の一次集約日は2015年11月末日とする。その後、提出行動。

なお、第二次署名から、岩国ユースアクション in 関西（IYA）もよびかけ・推進団体として加わります。

IYAと協力し、インターネット署名も行うようにしたいと思います。

③京丹後レーダー基地反対運動

9月28日 次の大集会（27日、韓国が参加した反基地シンポ）

10月レーダー搬入、年内運用開始とのたたかいを全国課題として取り組む。

④沖縄

ボーリング調査 現地での闘争へどんどん参加する。

名護市議選、知事選への支援・連帯

現地闘争への参加、カンパ運動を含む川野市議員後援会からのよびかけがありました。カンパなども各地で協力をお願いします。

ほかに、オスプレイ飛行訓練に反対するたたかいなど、関西生コン支部が進めている沖縄意見広告運動に賛同・協力。

（2）反原発

9月28日 川内原発再稼働反対現地集会への参加

早ければ10月、再稼働の動き。各地で川内原発再稼働反対の声を最大限強めていく。そして、川内再稼働反対現地闘争を全国課題として取り組む。

日本連ビラ発行予定

（3）8・6広島

日韓共同行動で開催されます。青年左派から一名来日。5日米沢さんとの交流、6日青空式典、被曝二世の会との交流、7日岩国訪問、8日、経産省テント訪問、12日、京丹後Xバンドレーダー基地建設予定地訪問など、です。また、時期が重なる形で、ILPSからも2名来日します。

(4) 8・15

昨年と同様、キャンドルデモなどに合流参加（首都圏）。  
日本連ビラ発行予定

(5) 岩国国際DAYの取り組み（15分）

(海外) 各国地域で岩国問題を知らせていく行動。最低、岩国へのメッセージなど。  
(国内各地) 岩国第二次署名街頭行動や学習会・集会など。できるだけ、各地で岩国署名街頭行動などを行うようよろしくお願いします。

岩国国際DAYについて、今夏の第一回が、最初のスタートとなります。国際DAYを岩国などでも、まず社会化することから始まるかと思います。各地では可能な行動をお願いします。また、愛宕山見見守りの集いへの参加は山口中心となると思います。集いでは、AWC山口のほうから、岩国国際DAYを取り組んでいることを紹介し、海外からのメッセージ紹介や各地での取り組みなどを報告していただくようよろしくお願いします。

(6) AWC夏期反戦合宿（8・30、31）

(日時) 8月30日午後2じ～午後8じ、31日午前9じ30分～12じ  
(場所) 岩国市民会館 第2研修室

(合宿の内容。構成について)

- ①岩国からの講演、現状報告と質疑。（田村順玄さん）
- ②クンサン訪韓報告会（岡村さん含む派遣団から）
- ③秋の反基地国際シンポジウムの計画討議
- ④参加者交流会

他に、愛宕山フィールドワークや岩国市内でのビラまき行動などを計画することになりました。

- およその時間配分は、30日午後2時～岩国からの報告講演、訪韓報告会  
夜・全国交流会  
31日午前9時30分～12時 秋の反基地国際シンポジウムの開催の  
相談会

- 合宿案内（別紙）を発行します

(7) 岩国行動2014（反基地国際シンポジウム）

- ①よびかけ状案（別紙）。検討の上、正式発行とします。

## ②夏期反戦合宿で反基地国際会議の相談会

AWC以外の人々に、広くよびかけていきましょう。

## ③ 反基地国際シンポジウムの基本イメージについて（相談会で確定）

11月29日 午後3時～ 反基地国際シンポジウム第一部

- 全体基調（趣旨）
- 岩国からの報告、沖縄、京丹後、神奈川などから報告。
- 質疑と討論

午後6時くらいから9時まで。文化企画の開催（労働者実、フェステ実）

11月30日 午前9時30分～12時 反基地国際シンポジウム第二部

- 海外からの報告・住民の声（アメリカ、韓国、フィリピン）
- 国際共同宣言の発表（日米両政府への抗議宣言）

合宿での相談会で、討議確定します。なお、反基地国際シンポのテーマを、一端、アジアにおける米軍基地と縦断的自衛権に反対する国際反基地シンポジウム（仮称）とすることになりました。相談会で最終的に討議し決めることとなります。

## （8）組織関係

AWC関西青年部準備会の発足について。関西でAWCに参加する若者たちが、自主的にAWC関西青年部準備会を形成し、AWCの若者運動を開始しました。報告を受け、全国会議で、正式に、日本連として承認しました。日本連にとって、若者の参加とその運動を発展させていくことは、総会でも確認した最も大きな課題の一つです。全体で、若者たちの運動をより一層、応援していきたいと思います。

また、時期総会では、AWC関西青年部準備会からも日本連の共同代表や全国幹事ないし全国事務局への代表選出を含め、日本連全体のなかで若者の占める位置をより大きくしていきたいと思います。

その他、事務局員や代表、通訳の頻繁な海外派遣についての財政保障を行う。ポールについて、損壊がでているので、新たに購入し各地に配布します。